

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和4年11月18日

令和3年経済センサス - 活動調査 製造業に関する集計（概要版）埼玉県分結果

令和3年6月1日現在で行われた総務省・経済産業省所管の「令和3年経済センサス - 活動調査」の製造業に関する集計について、埼玉県の概要を取りまとめました。

この結果は、「令和3年経済センサス - 活動調査」の調査結果の調査票情報のうち、以下のすべてに該当する製造事業所について、埼玉県が独自集計したものです。

【集計対象】

- ・ 個人経営を除く事業所であること
- ・ 従業者4人以上の事業所であること
- ・ 管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと
- ・ 製造品目別に出荷額が得られた事業所であること

埼玉県の概要

1 事業所数は10,102事業所（全国第3位）

令和3年6月1日現在の製造事業所数は1万102事業所で、全国第3位でした。

（参考：令和2年工業統計調査と比較して3.7%減）

産業中分類別にみると、「金属製品製造業」が製造業全体の16.1%と最も多く、次いで「生産用機械器具製造業」が9.9%、「プラスチック製品製造業（別掲を除く）」が8.3%となっています。

2 従業者数は379,482人（全国第4位）

令和3年6月1日現在の製造事業所従業者数は37万9,482人で、全国第4位でした。（参考：令和2年工業統計調査と比較して2.6%減）

産業中分類別にみると、「食料品製造業」が製造業全体の18.7%と最も多く、次いで「輸送用機械器具製造業」が10.6%、「金属製品製造業」が8.3%となっています。

3 製造品出荷額は 12 兆 8,630 億円（全国第 6 位）

令和 2 年 1 年間の製造品出荷額等は 12 兆 8,630 億円で、全国第 6 位でした。

（参考：令和 2 年工業統計調査と比較して 6.5%減）

産業中分類別にみると、「食料品製造業」が製造業全体の 16.0%で最も多く、次いで「輸送用機械器具製造業」15.7%、「化学工業」12.5%となっています。

4 付加価値額は 4 兆 5,459 億円（全国第 6 位）

令和 2 年 1 年間の付加価値額は 4 兆 5,459 億円で、全国第 6 位でした。

（参考：令和 2 年工業統計調査と比較して 4.4%減）

産業中分類別にみると、「食料品製造業」が製造業全体の 17.5%で最も多く、次いで「化学工業」14.3%、「輸送用機械器具製造業」10.6%となっています。

《参考 1》「経済センサス - 活動調査」とは

「経済センサス - 活動調査」は、個人経営の農林漁業等を除く、全国全ての事業所・企業を対象とした経済活動状況調査です。

経済の国勢調査ともいわれており、平成 28 年以来 5 年ぶりに実施しました。

《参考 2》「工業統計調査」とは

「工業統計調査」は、従業者数 4 人以上の製造事業所を対象とした経済活動状況調査です。

「経済センサス - 活動調査」実施年を除き、令和 2 年まで毎年実施されました。

令和 4 年からは総務省・経済産業省が所管する「経済構造実態調査」として実施しています。

《参考 3》比較に関する注意

「工業統計調査」は、集計対象に個人経営事業所が含まれますが、「経済センサス - 活動調査 製造業に関する集計」には含まれません。

このため、それぞれの調査結果を単純に比較することはできませんが、参考として増減率を掲載しています。

この統計に関するホームページアドレス
『彩の国統計情報館』経済センサスのページ
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a091/ec30.html>